

研究の実施に関する情報公開

令和3年11月5日

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

呼吸上皮腺腫様過誤腫の病理学的特徴と疫学に関する研究
<p>1. 研究の対象</p> <p>2008年4月～2021年9月に当院で鼻腔・副鼻腔のポリープ切除手術を受けられた方</p>
<p>2. 研究目的・方法・期間</p> <p>鼻腔・副鼻腔にできるポリープのうち、呼吸上皮腺腫様過誤腫（以下、過誤腫）は比較的稀な疾患と考えられていますが、当院では過誤腫が少なからず見られます。国内ではまだ過誤腫の報告は少なく、発生部位についても不明な点があります。当院での多数例について病理学的特徴と臨床的特徴を明らかにすることによって、過誤腫に対する国内の認知度が高くなり、今後の診断・治療に益すると考えられます。</p> <p>研究方法として2008年4月から2021年9月まで当院耳鼻咽喉科で施行された鼻腔・副鼻腔ポリープ全症例から、過誤腫の病理標本を確認して、臨床的特徴を抽出します。鼻腔・副鼻腔ポリープにおける過誤腫の頻度と手術回数との関係、病理学的特徴、症状、年齢、性、発生部位、肉眼的特徴、術前後の嗅覚変化などを明らかにします。研究は匿名化して行いますので、個人情報特定されることはありません。</p> <p>研究期間は、倫理委員会承認後から2023年3月31日までです。</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>試料：病理組織標本</p> <p>情報：病理検体番号、病理診断、CT画像、病歴、治療歴、症状の変化 等</p>
<p>4. 外部への試料・情報の提供（複数施設研究の場合記入）</p>
<p>5. 研究組織（複数施設研究の場合記入）</p>
<p>6. 研究に関する利益相反について</p> <p>本研究に関して報告すべき利益相反はありません。</p>
<p>7. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 鹿児島市城山町8番1号 鹿児島医療センター TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246 研究責任者 病理診断科 後藤正道</p>